# 科学研究費助成事業 研究成果報告書

令和 2 年 6 月 8 日現在

機関番号: 32689

研究種目: 基盤研究(B)(海外学術調查)

研究期間: 2017~2019 課題番号: 17H04510

研究課題名(和文)東南アジアにおける応答性の政治-アカウンタビリティ改革の導入とポピュリズムの台頭

研究課題名(英文)Politics of Accountability in Southeast Asia

#### 研究代表者

見市 建(Miichi, Ken)

早稲田大学・国際学術院(アジア太平洋研究科)・教授

研究者番号:10457749

交付決定額(研究期間全体):(直接経費) 12,900,000円

研究成果の概要(和文):東南アジア各国のアカウンタビリティ改革とポピュリスト政治家台頭がもたらす民主主義へのインパクトについて、それぞれの研究分担者が分析を試み、国内外のジャーナルに研究成果を発表した。その上で、とりわけソーシャルメディアがもたらす民主主義への影響という側面から、『ソーシャルメディア時代の東南アジア政治』(明石書店、2020年3月刊)を取りまとめた。同書では、主として権力エリートや多様な社会勢力がソーシャルメディアを活用(悪用)手段を洗練させ、その結果、民主主義への負の効果がより目立っていることを示した。

研究成果の学術的意義や社会的意義 我が国とも関係が深い東南アジア諸国における近年の政治動向について、とくにソーシャルメディアをめぐる新 しい現象について、その捉え方を示した。その成果は国内外の査読誌に掲載された他、日本語の一般書として世 に問うた。

研究成果の概要(英文): This research project analyzed accountability reforms and the rise of populist politicians in Southeast Asia and examined the impact on democracy. As an outcome, it published the book "Southeast Asian Politics in the era of Social Media" (in Japanese, Akashi Shoten, March 2020). It demonstrated that the negative impact of social media because of the increasing usage and abuse of social media by political elites and various social groups.

研究分野: 地域研究

キーワード: 東南アジア アカウンタビリティ 民主化 ポピュリズム 権威主義

科研費による研究は、研究者の自覚と責任において実施するものです。そのため、研究の実施や研究成果の公表等に ついては、国の要請等に基づくものではなく、その研究成果に関する見解や責任は、研究者個人に帰属されます。

# 様 式 C-19、F-19-1、Z-19(共通)

# 1.研究開始当初の背景

近年、行政、企業経営、医療、教育、国際協力など様々な分野において「アカウンタビリティ」への注目が高まっている。なかでも本研究課題の鍵概念である、政治おける「アカウンタビリティ」とは、政府が情報開示を通して、政策決定および帰結に関して市民に応答する責任を負うこと、及び、政府がその責任遂行を怠った場合に制裁が課されることを意味する。政治における効果的なアカウンタビリティ・メカニズムの存在は、政府への正統性を与えるだけでなく、市民の選好に政治家の行動を近づけることを可能にする。またガバナンスにおいて、公共サービスの効率的かつ効果的な提供が期待される[粕谷・高橋 2012]

これまでの政治学におけるアカウンタビリティの主たる研究対象は成熟した民主主義国であったが、新興民主主義国においてもアカウンタビリティ改革がなされるようになっている。すなわち、冷戦終結後に多数の国が民主化を達成したことで、民主化研究の主たる関心は民主主義への移行と定着から、政治腐敗や汚職の撲滅、公共サービスの効率化といった民主主義の「質」の向上に至り、アカウンタビリティはその手段として注目を集めているのである [ Diamond and Morlino 2005 ]。さらにアカウンタビリティ制度が脆弱な権威主義国でも、条件によっては公共サービスの提供や格差拡大の緩和につながっているとの研究がある [ Tsai 2007 ]。

東南アジアにおいても、さまざまなレベルでアカウンタビリティを高めるための諸制度が導入され、国内政治のゲームのルールに変更を迫っている。国家内の独立機関に加え、メディア、NGO や宗教組織を含む社会アクターがアカウンタビリティを行使する主体として台頭、「道徳的イデオロギー」に訴える政治が力を持つようになっている[Rodan and Hughes 2014] また急速に国際協力(国際的アカウンタビリティの導入)が進んでいる。

東南アジア諸国に特徴的なのは、 各国が東南アジア域内の動きを注視しながら、同時期に類似する制度を導入、あるいは域内で国際的なアカウンタビリティ・メカニズムを採用していることである。しかしながら、 アカウンタビリティ諸制度導入の政治過程や政治的帰結は各国でかなりの差異がある。そして民主化が定着しつつあるインドネシアやフィリピンのみならず、 マレーシアやシンガポールのような半権威主義国家、またミャンマーやラオスのような権威主義国家においてもアカウンタビリティ制度が政治的に極めて重要になり、あるいはタイではアカウンタビリティ行使機関が民主化の動向を左右するキープレーヤーになっている。以上の特徴は、東南アジア域内外の比較研究の有用性と理論的貢献の可能性の高さを示唆している。

#### 2.研究の目的

異なる民主化段階にある東南アジア諸国において、なぜ同時期にアカウンタビリティを高める制度改革が行われ、あるいは国際的なアカウンタビリティ・メカニズムが導入され、それはそれぞれの国内政治にどのような帰結をもたらしているのだろうか。さまざまな分野におけるアカウンタビリティ改革は、東南アジア諸国における国内政治のゲームのルールを変更するようになっている。本研究課題では、比較政治学における理論的発展を踏まえ、東南アジア 6 カ国(インドネシア、フィリピン、マレーシア、タイ、ミャンマー、ラオス)を対象に、比較に基づいた実践的かつ実証的な分析を行うことで、アカウンタビリティ改革をめぐる因果関係の解明、東南アジア政治研究および比較政治学における理論的貢献を目指す。

# 3.研究の方法

本研究課題の計画は以下のとおりである。第一に、アカウンタビリティ概念とその東南アジア政治研究における位置づけに関して、その定義や先行研究を概観する。第二に、各研究参加者が各国のアカウンタビリティ実施機関と連携し、アカウンタビリティを確保する制度・政策の要因および帰結について、共同で事例分析を行う。最後に、他地域の事例も視野に入れつつ、東南アジア7カ国の政治メカニズムの比較分析と理論化を行う。すなわちアカウンタビリティ改革が可能になる条件とその帰結について、一般化可能なモデルを提示し、東南アジア政治研究および比較政治学における理論的貢献を目指す。また初年度から、国内外の学会で成果報告を行い、最終成果として日本語および英語で出版する。

# 4.研究成果

東南アジア各国のアカウンタビリティ改革とポピュリスト政治家台頭がもたらす民主主義へのインパクトについて、それぞれの研究分担者が分析を試み、国内外のジャーナルに研究成果を発表した。その上で、とりわけソーシャルメディアがもたらす民主主義への影響という側面から、『ソーシャルメディア時代の東南アジア政治』(明石書店、2020年3月刊)を取りまとめた。同書の概要および分析結果は以下のとおりである。

東南アジア地域には比較的自由な民主主義から一党独裁や軍政の権威主義体制まで、幅広い類型の政治体制が存在しており、各国の民主化の度合いはさまざまである。しかし共通して、多くの国で人々によるソーシャルメディアの利用が選挙をはじめとする政治的競争のあり方を大きく変えている。本報告書では、自由の度合いに差はあれ、選挙が行われ、オープンな政治的競争が存在する5カ国(インドネシア、フィリピン、マレーシア、ミャンマー、タイ)を対象に、ソーシャルメディアと民主主義の関係について分析した。なお、最終的に選挙を中心とした政治的競争とソーシャルメディアの関係を共同研究の報告書の主眼としたために、当初比較研究の対象としていたラオスは個別に分析を行うこととした。

ソーシャルメディアは社会的なアカウンタビリティメカニズムとして、権威主義体制を含め、政治参加の裾野を広げ、民主化勢力をエンパワーするために不可欠なツールとなっている。他方で、比較的民主化が進行し、自由な競争が確保されている国では、多様なアクターがソーシャルメディアを容易に「悪用」する。とくに、権力エリートは、選挙や国民の批判に晒されやすいような政策形成、施行の局面において、自らの「民主的」正統性を演出することを目的とした情報操作を行なっている。その典型がポピュリスト政治家の台頭である。

東南アジアにおいてソーシャルメディアを先行して活用したのはおおむね非権力アクター(市民社会)であったが、次第に権力エリートや多様な社会勢力が活用(悪用)手段を洗練させつつある。その結果、民主主義への負の効果がより目立っているのが現状といえる。

# 5 . 主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計21件(うち査読付論文 13件/うち国際共著 0件/うちオープンアクセス 11件)

1.著者名 見市建	4.巻 44
2 . 論文標題 インドネシア・イスラーム保守化の真相	5 . 発行年 2017年
3.雑誌名	6 . 最初と最後の頁
外交	82-85
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 527	
1.著者名 Jun Honna	4.巻 <sup>24</sup>
2.論文標題	5 . 発行年
Book Review: Electoral dynamics in Indonesia: money politics, patronage and clientelism at the grassroots, edited by Edward Aspinall and Mada Sukmajati	2017年
3.雑誌名 Democratization	6 . 最初と最後の頁 1-2
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1080/13510347.2017.1374372	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	
1.著者名	4.巻
Wataru Kusaka	65
2.論文標題	5 . 発行年
Bandit Grabbed the State: Duterte's Moral Politics	2017年
3.雑誌名 Philippine Sociological Review	6 . 最初と最後の頁 49-75
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
4 *************************************	4 <del>4</del> 4
1.著者名 外山文子	4.巻 19
2.論文標題	5 . 発行年
タイにおける半権威主義体制の再登場 連続性と不連続性	2017年
3.雑誌名 日本比較政治学会	6.最初と最後の頁 84-116
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著

1.著者名	4 . 巻
中西嘉宏	45
2.論文標題	5 . 発行年
ミャンマー・複雑化する「ロヒンギャ問題」の構図	2017年
TO MARIE OF THE STATE	2017
	6.最初と最後の頁
外交	28-31
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	
1,著者名	4 . 巻
伊賀司	55 (1)
0 AA-LEDE	- 7V./= h-
2.論文標題	5 . 発行年
マレーシアにおけるメディア統制と与党UMNOの起源 脱植民地期のマレー語ジャーナリズムと政治権力	2017年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
東南アジア研究	39-70
23.00	
<u></u> 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	
なし	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1.著者名	4.巻
	_ · <del>_</del>
Tsukasa Ina	23
Tsukasa Iga	23
2.論文標題	5 . 発行年
2. 論文標題 The Political Economy of Affordable Housing in Malaysia	5.発行年 2017年
2.論文標題	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁
2. 論文標題 The Political Economy of Affordable Housing in Malaysia	5.発行年 2017年
2.論文標題 The Political Economy of Affordable Housing in Malaysia  3.雑誌名	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁
2.論文標題 The Political Economy of Affordable Housing in Malaysia  3.雑誌名 Kyoto Review Southeast Asia	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁
2.論文標題 The Political Economy of Affordable Housing in Malaysia  3.雑誌名 Kyoto Review Southeast Asia	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 N.A.
2.論文標題 The Political Economy of Affordable Housing in Malaysia  3.雑誌名 Kyoto Review Southeast Asia  掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 N.A.
2.論文標題 The Political Economy of Affordable Housing in Malaysia  3.雑誌名 Kyoto Review Southeast Asia	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 N.A.
2. 論文標題 The Political Economy of Affordable Housing in Malaysia  3. 雑誌名 Kyoto Review Southeast Asia  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 N.A. 査読の有無
2. 論文標題 The Political Economy of Affordable Housing in Malaysia  3. 雑誌名 Kyoto Review Southeast Asia  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 N.A.
2. 論文標題 The Political Economy of Affordable Housing in Malaysia  3. 雑誌名 Kyoto Review Southeast Asia  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 N.A. 査読の有無
2.論文標題 The Political Economy of Affordable Housing in Malaysia  3.雑誌名 Kyoto Review Southeast Asia  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 N.A. 査読の有無 無 国際共著
2.論文標題 The Political Economy of Affordable Housing in Malaysia  3.雑誌名 Kyoto Review Southeast Asia  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 N.A. 査読の有無 無 国際共著
2.論文標題 The Political Economy of Affordable Housing in Malaysia  3.雑誌名 Kyoto Review Southeast Asia  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 N.A. 査読の有無 無 国際共著
2.論文標題 The Political Economy of Affordable Housing in Malaysia  3.雑誌名 Kyoto Review Southeast Asia  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 N.A. 査読の有無 無 国際共著
2.論文標題 The Political Economy of Affordable Housing in Malaysia  3.雑誌名 Kyoto Review Southeast Asia  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1.著者名 伊賀司	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 N.A. 査読の有無 無 国際共著
2. 論文標題 The Political Economy of Affordable Housing in Malaysia  3. 雑誌名 Kyoto Review Southeast Asia  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1. 著者名 伊賀司  2. 論文標題	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 N.A. 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 17(1) 5 . 発行年
2.論文標題 The Political Economy of Affordable Housing in Malaysia  3.雑誌名 Kyoto Review Southeast Asia  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1.著者名 伊賀司	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 N.A. 査読の有無 無 国際共著
2. 論文標題 The Political Economy of Affordable Housing in Malaysia  3. 雑誌名 Kyoto Review Southeast Asia  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス  オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1. 著者名 伊賀司  2. 論文標題 現代マレーシアにおける「セクシュアリティ・ポリティクス」の誕生 1980年代以降の国家とLGBT運動	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 N.A. 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 17(1) 5 . 発行年 2017年
2. 論文標題 The Political Economy of Affordable Housing in Malaysia  3. 雑誌名 Kyoto Review Southeast Asia  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1. 著者名 伊賀司  2. 論文標題 現代マレーシアにおける「セクシュアリティ・ポリティクス」の誕生 1980年代以降の国家とLGBT運動 3. 雑誌名	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 N.A. 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 17(1) 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁
2. 論文標題 The Political Economy of Affordable Housing in Malaysia  3. 雑誌名 Kyoto Review Southeast Asia  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス  オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1. 著者名 伊賀司  2. 論文標題 現代マレーシアにおける「セクシュアリティ・ポリティクス」の誕生 1980年代以降の国家とLGBT運動	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 N.A. 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 17(1) 5 . 発行年 2017年
2. 論文標題 The Political Economy of Affordable Housing in Malaysia  3. 雑誌名 Kyoto Review Southeast Asia  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1. 著者名 伊賀司  2. 論文標題 現代マレーシアにおける「セクシュアリティ・ポリティクス」の誕生 1980年代以降の国家とLGBT運動 3. 雑誌名	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 N.A. 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 17(1) 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁
2 . 論文標題 The Political Economy of Affordable Housing in Malaysia3 . 雑誌名 Kyoto Review Southeast Asia据載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なしオープンアクセスオープンアクセスとしている(また、その予定である)1 . 著者名 伊賀司伊賀司2 . 論文標題 現代マレーシアにおける「セクシュアリティ・ポリティクス」の誕生 1980年代以降の国家とLGBT運動3 . 雑誌名 アジア・アフリカ地域研究	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 N.A. 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 17(1) 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 73-102
2. 論文標題 The Political Economy of Affordable Housing in Malaysia  3. 雑誌名 Kyoto Review Southeast Asia  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1. 著者名 伊賀司  2. 論文標題 現代マレーシアにおける「セクシュアリティ・ポリティクス」の誕生 1980年代以降の国家とLGBT運動 3. 雑誌名	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 N.A. 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 17(1) 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁
2 . 論文標題 The Political Economy of Affordable Housing in Malaysia3 . 雑誌名 Kyoto Review Southeast Asia据載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なしオープンアクセスオープンアクセスとしている(また、その予定である)1 . 著者名 伊賀司伊賀司2 . 論文標題 現代マレーシアにおける「セクシュアリティ・ポリティクス」の誕生 1980年代以降の国家とLGBT運動3 . 雑誌名 アジア・アフリカ地域研究	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 N.A. 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 17(1) 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 73-102
2 . 論文標題 The Political Economy of Affordable Housing in Malaysia3 . 雑誌名 Kyoto Review Southeast Asia掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なしオープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)1 . 著者名 伊賀司伊賀司2 . 論文標題 現代マレーシアにおける「セクシュアリティ・ポリティクス」の誕生 1980年代以降の国家とLGBT運動3 . 雑誌名 アジア・アフリカ地域研究掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 N.A. 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 17(1) 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 73-102
2 . 論文標題 The Political Economy of Affordable Housing in Malaysia  3 . 雑誌名 Kyoto Review Southeast Asia  掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 伊賀司  2 . 論文標題 現代マレーシアにおける「セクシュアリティ・ポリティクス」の誕生 1980年代以降の国家とLGBT運動  3 . 雑誌名 アジア・アフリカ地域研究	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 N.A. 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 17 (1) 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 73-102 査読の有無
2 . 論文標題 The Political Economy of Affordable Housing in Malaysia3 . 雑誌名 Kyoto Review Southeast Asia根載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なしオープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)1 . 著者名 伊賀司伊賀司2 . 論文標題 現代マレーシアにおける「セクシュアリティ・ポリティクス」の誕生 1980年代以降の国家とLGBT運動3 . 雑誌名 アジア・アフリカ地域研究掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 N.A. 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 17(1) 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 73-102

7		
2 . 論文標題 現代インドネシアにおける宗教的少数原列圧のメカニズム・マドゥラ島サンバン県のシーア派追放事件を 目示がわりに 3 . 創版名 イスラーム世界研究	1.著者名	4 . 巻
2 . 前次標題 現代インドネシアにおける宗教的少数原列圧のメカニズム・マドゥラ島サンバン県のシーア原追放事件を 目析がりに 3 . 創版名 イスラーム世界研究		
現状語名     2019年       3. 終証名     6. 最初と最後の頁       4. 7人フラーム世界研究     国際共著       3. 終証名     (アジタルオブジェクト機別子)       4. 7プンアクセス     国際共著       1. 著名名     4. 整       月市建     4. 整       2. 論文提題     5. 発行年       インドネシアにおける「イスラームの位置付け」をめぐる政治的闘争     5. 発行年       3. 練誌名     6. 最初と最後の頁       29-37     国際共著       1. 著名名     4. 整       本ープンアクセス     国際共著       1. 著名名     4. 整       本版程題     9. 日       日本のの01 (デジタルオプジェクト機別子)     5. 発行年       2. 論文程題     9. 日       民主化後のインドネシアにおけるイスラームの「保守報回」     5. 発行年       2. 論文程題     6. 最初と最後の頁       7・デンアクセス     国際共著       1. 著名名     本局・       オープンアクセス     国際共著       1. 差名名     本局・       本局・     2. 第2程題       2. 論文程題     4. 整       3. 練誌名     2. 第2日本       3. 練誌名     6. 最初と最後の頁       75・90     75・90       3. 練誌名     6. 最初と最後の頁       75・90     75・90       3. 雑誌名     6. 最初と最後の頁       75・90     75・90       3. 雑誌名     6. 最初の日本       4. 整     75・90       5. 最初の日本     75・90       75・90     75・		
現代インドネシアにおける宗教的少数流知压のメカニズム・マドゥラ島サンパン県のシーア派追放著件を 2019年	2 - 全个中国语	r
### ### ### ### ### ### ### ### ### ##		
3 . 献証名 イスラーム世界研究 お飲みの001 (デジタルオブジェクト識別子) なし オーブンアクセス オーブンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 苦者名 見市建 2 . 論文権題 インドネシアにおける「イスラームの位置付け」をめぐる政治的闘争 3 . 雑誌名		2018年
A スラーム世界研究   207-224   207-224   207-224   208の有無 有	手がかりに	
イスラーム世界研究   207-224	3.雑誌名	6 . 最初と最後の頁
西議の有照   西議の有照   西議の有照   日際共著   日際共著   日際共著   日際共著   日際共著   日際共著   日際共著   日際共著   日際共著   日   日原共著   日   日   日   日   日   日   日   日   日		
なし 有 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 国際共著	イスノーム世外明九	201-224
なし 有 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 国際共著		
なし 有 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 国際共著		
1 著名名   日本名	掲載論文の001(テシタルオフシェクト識別子)	<b></b>
1 著名名   日本名名   日本名名   日本名名   日本名名   日本名名   日本名名   日本名名   日本名名   日本名   日本名	なし	有
1 著名名   日本名名   日本名名   日本名名   日本名名   日本名名   日本名名   日本名名   日本名名   日本名   日本名		
オープンアクセスとしている(また、その予定である)   1 、著名名 見市建	オープンアクセス	国際共著
1 . 著名名 見市建 4 . 巻 675	· · · · · · = · ·	_
見市建       675         2 . 論文標題 インドネシアにおける「イスラームの位置付け」をめぐる政治的闘争       5 . 発行年 2018年         3 . 雑誌名 国際門題       6 . 最初と監後の頁 29-37         掲載論文の2001 (デジタルオプジェクト識別子)なし       国際共著         オープンアクセス       国際共著         1 . 著名名 茅根由佳       4 . 整 60-1         2 . 論文標題民主化後のインドネシアにおけるイスラームの「保守転回」       5 . 発行年 2019年         3 . 雑誌名 アジア経済       6 . 最初と監後の頁 88-78         掲載論文の2001 (デジタルオプジェクト調別子) 10.24765/aj i akei zai . 60. 1. 68       有         オープンアクセス       国際共著         1 . 著名名 木場紗綾       4 . 整 28-1         2 . 論文標題コミュニティ・ポリシングの脱西欧化: ドナーは武装集団をどのように扱うべきか       5 . 発行年 2018年         3 . 雑誌名 国際協力論集       6 . 是初と監後の頁 75-89         掲載論文の2001 (デジタルオプジェクト識別子) 10.24546/81010510       重読の有無 7 . 是別と監後の頁 75-89         掲載論文の2001 (デジタルオプジェクト識別子) 10.24546/81010510       重読の有無 7 . 是別と監後の頁 7 . 是別と監接の有無 7 . 是別と監接の頁 7 . 是別と監接の頁 7 . 是別と監接の再 7 . 是別と監接の頁 7 . 是別と監接の再 7 . 是別と監接の有無 7 . 是別と監接の有無 7 . 是別と監接の再 7 . 是別と監接の有無 7 . 是別と監接の再 7 . 是別と記述を対 7 .	オープンデアを入こしている(また、この子をこのる)	-
見市建       675         2 . 論文標題 インドネシアにおける「イスラームの位置付け」をめぐる政治的闘争       5 . 飛行年 2018年         3 . 雑誌名       6 . 最初と最後の頁 29-37         掲載論文の001(デジタルオプジェクト識別子)なし       国際共著         オープンアクセス       国際共著         1 . 著者名 茅根由佳       4 . 巻 60-1         2 . 論文標題 民主化後のインドネシアにおけるイスラームの「保守転回」       5 . 飛行年 2019年         3 . 雑誌名 アジア経済       6 . 最初と最後の頁 68-78         掲載論文の001(デジタルオプジェクト識別子) 10.24765/ajiakaizai.60.1.68       有         オープンアクセス       国際共著         1 . 著名名 木場紗線       4 . 巻 20-1         2 . 論文標題 コミュニティ・ポリシングの脱西欧化:ドナーは武装集団をどのように扱うべきか       5 . 発行年 2018年         3 . 雑誌名 国際協力論集       6 . 是初と最後の頁 75-99         掲載論文の001(デジタルオプジェクト識別子) 10.24546/81010510       査読の有無 75-99         掲載論文の001(デジタルオプジェクト識別子) 10.24546/81010510       査読の有無 75-99         掲載論文の001(デジタルオプジェクト識別子) 10.24546/81010510       査読の有無 75-99         オープンアクセス       国際共著	# 1.5	
2. 論文標題 インドネシアにおける「イスラームの位置付け」をめぐる政治的闘争  3. 雑誌名 国際問題  4. 最初と同様の頁 29-37  掲載論文の001(デジタルオブジェクト識別子) なし オーブンアクセス オーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難  1. 著者名 茅根由性  2. 論文標題 民主化後のインドネシアにおけるイスラームの「保守転回」  3. 雑誌名 アジア経済  4. 是 8-78  掲載論文の001(デジタルオブジェクト識別子) 10.24765/ajiakeizai.60.1_68  オーブンアクセス  1. 著者名 木場砂綾  2. 論文標題 有 オーブンアクセス  国際共著  4. 是 2-61  2. 論文標題 有 第一	1.著者名	4 . 巻
2 . 論文標題 インドネシアにおける「イスラームの位置付け」をめぐる政治的闘争  3 . 雑誌名 国際問題  3 . 雑誌名 国際問題  4 . 巻 おープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著書名 矛根由性  2 . 論文標題 民主化後のインドネシアにおけるイスラームの「保守転回」  3 . 雑誌名 アジア経済  4 . 巻 66 . 最初と最後の頁 88-78  4 . 巻 60-1  2 . 論文標題 民主化後のインドネシアにおけるイスラームの「保守転回」  5 . 発行年 2019年  4 . 巻 68-78  最初と最後の頁 68-78  最談公園の目(デジタルオプジェクト識別子) 10.24765/aj iake izai. 60.1_68  カープンアクセス オープンアクセス  1 . 著書名 木場紗綾  2 . 論文標題 同コミュニティ・ポリシングの脱西欧化:ドナーは武装集団をどのように扱うべきか  3 . 雑誌名 国際は名 国際協力論集  5 . 発行年 2018年  4 . 巻 26-1 2018年  3 . 雑誌名 国際は発	見市建	675
インドネシアにおける「イスラームの位置付け」をめぐる政治的闘争       2018年         3 . 雑誌名       6 . 最初と最後の頁 29-37         掲載論文の001(デジタルオブジェクト識別子)なし       査読の有無 無 無 無 無 無 無 無 無 無 無 無 無 無 無 無 無 無 無		
インドネシアにおける「イスラームの位置付け」をめぐる政治的闘争       2018年         3 . 雑誌名       6 . 最初と最後の頁         国際問題       29-37         掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難       国際共著         1 . 著名名 茅根由住       4 . 巻 60-1         2 . 論文標題 民主化後のインドネシアにおけるイスラームの「保守転回」       5 . 発行年 2019年         3 . 雑誌名 アジア経済       6 . 最初と最後の頁 68-78         掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10 . 24765/aj iakeizai . 60.1_68       面際共著         1 . 著名名 木	2 绘文梅頤	5
3 ・雑誌名 国際問題		
国際問題  29-37  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 茅根由佳 2 . 論文標題 民主化後のインドネシアにおけるイスラームの「保守転回」 5 . 発行年 2019年 8 . 雅誌名 アジア経済 6 . 最初と最後の頁 68-78  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.24765/ajiakeizai.60.1_68 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 木場砂綾 2 . 論文標題 コミュニティ・ボリシングの脱西欧化:ドナーは武装集団をどのように扱うべきか  3 . 雑誌名 国際協力論集 6 . 最初と最後の頁 75-99  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.24546/81010510	<b>インドネンアにおける「イスフームの位置付け」をめくる政治的闘争</b>	2018年
国際問題  29-37  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 茅根由佳 2 . 論文標題 民主化後のインドネシアにおけるイスラームの「保守転回」 5 . 発行年 2019年 8 . 報話名 アジア経済 6 . 最初と最後の頁 68-78  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.24765/ajiakeizai.60.1_68 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 木場砂綾 2 . 論文標題 コミュニティ・ボリシングの脱西欧化:ドナーは武装集団をどのように扱うべきか 2 . 論文標題 コミュニティ・ボリシングの脱西欧化:ドナーは武装集団をどのように扱うべきか 3 . 雑誌名 国際協力論集 6 . 最初と最後の頁 75-99  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.24546/81010510 有 オープンアクセス		
国際問題  29-37  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 茅根由佳 2 . 論文標題 民主化後のインドネシアにおけるイスラームの「保守転回」 5 . 発行年 2019年 68-78  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.24765/ajiakeizai.60.1_68 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 木場砂綾 2 . 論文標題 コミュニティ・ボリシングの脱西欧化:ドナーは武装集団をどのように扱うべきか  3 . 雑誌名 国際協力論集  4 . 巻 26-1  2 . 論文標題 コミュニティ・ボリシングの脱西欧化:ドナーは武装集団をどのように扱うべきか  3 . 雑誌名 国際協力論集  4 . 巻 26-1  2 . 論文標題 コミュニティ・ボリシングの脱西欧化:ドナーは武装集団をどのように扱うべきか  3 . 雑誌名 国際協力論集  「	3.雑誌名	6.最初と最後の頁
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)		
### オープンアクセス	四次问题	29-31
### オープンアクセス		
### オープンアクセス		
オープンアクセス	掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
オープンアクセス	なし	<b>#</b>
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難		<b>~</b> "
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	オープンマクセフ	国際 十 茎
1 . 著者名       第根由佳       4 . 巻 60-1         2 . 論文標題 民主化後のインドネシアにおけるイスラームの「保守転回」       5 . 発行年 2019年         3 . 雑誌名 アジア経済       6 . 最初と最後の頁 68-78         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.24765/a] iakeizai.60.1_68       重読の有無 有         オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)       国際共著         1 . 著者名 木場紗綾 26-1       4 . 巻 26-1         2 . 論文標題 コミュニティ・ポリシングの脱西欧化:ドナーは武装集団をどのように扱うべきか 2018年       5 . 発行年 2018年         3 . 雑誌名 国際協力論集 75-99       6 . 最初と最後の頁 75-99         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.24546/81010510       査読の有無 有         オープンアクセス       国際共著	· · · · · · = · ·	
茅根由佳       60-1         2 . 論文標題 民主化後のインドネシアにおけるイスラームの「保守転回」       5 . 発行年 2019年         3 . 雑誌名 アジア経済       6 . 最初と最後の頁 68-78         掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.24765/aj iakeizai .60.1_68       査読の有無 有         オープンアクセス       国際共著 26-1         1 . 著者名 木場紗綾       4 . 巻 26-1         2 . 論文標題 コミュニティ・ポリシングの脱西欧化:ドナーは武装集団をどのように扱うべきか       5 . 発行年 2018年         3 . 雑誌名 国際協力論集       6 . 最初と最後の頁 75-39         掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.24546/81010510       査読の有無 有         オープンアクセス       国際共著	オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
茅根由佳       60-1         2 . 論文標題 民主化後のインドネシアにおけるイスラームの「保守転回」       5 . 発行年 2019年         3 . 雑誌名 アジア経済       6 . 最初と最後の頁 68-78         掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.24765/aj iakeizai .60.1_68       査読の有無 有         オープンアクセス       国際共著 26-1         1 . 著者名 木場紗綾       4 . 巻 26-1         2 . 論文標題 コミュニティ・ポリシングの脱西欧化:ドナーは武装集団をどのように扱うべきか       5 . 発行年 2018年         3 . 雑誌名 国際協力論集       6 . 最初と最後の頁 75-39         掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.24546/81010510       査読の有無 有         オープンアクセス       国際共著		
茅根由佳       60-1         2 . 論文標題 民主化後のインドネシアにおけるイスラームの「保守転回」       5 . 発行年 2019年         3 . 雑誌名 アジア経済       6 . 最初と最後の頁 68-78         掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.24765/aj iakeizai .60.1_68       査読の有無 有         オープンアクセス       国際共著 26-1         1 . 著者名 木場紗綾       4 . 巻 26-1         2 . 論文標題 コミュニティ・ポリシングの脱西欧化:ドナーは武装集団をどのように扱うべきか       5 . 発行年 2018年         3 . 雑誌名 国際協力論集       6 . 最初と最後の頁 75-39         掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.24546/81010510       査読の有無 有         オープンアクセス       国際共著	1. 著者名	4 . 巻
2 . 論文標題 民主化後のインドネシアにおけるイスラームの「保守転回」       5 . 発行年 2019年         3 . 雑誌名 アジア経済       6 . 最初と最後の頁 68-78         掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.24765/aj i akei zai . 60.1_68       査読の有無 有         オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)       国際共著 2 . 論文標題 コミュニティ・ポリシングの脱西欧化: ドナーは武装集団をどのように扱うべきか         3 . 雑誌名 国際協力論集       6 . 最初と最後の頁 75-99         掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.24546/81010510       査読の有無 75-99         オープンアクセス       国際共著		
民主化後のインドネシアにおけるイスラームの「保守転回」       2019年         3 . 雑誌名 アジア経済       6 . 最初と最後の頁 68-78         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.24765/aj i akei zai . 60.1_68       査読の有無 有         オーブンアクセス	27KHE	00 1
民主化後のインドネシアにおけるイスラームの「保守転回」       2019年         3 . 雑誌名 アジア経済       6 . 最初と最後の頁 68-78         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.24765/aj i akei zai . 60.1_68       面読の有無 有         オーブンアクセス オーブンアクセスとしている(また、その予定である)       国際共著 26-1         1 . 著者名 木場紗綾       4 . 巻 26-1         2 . 論文標題 コミュニティ・ポリシングの脱西欧化: ドナーは武装集団をどのように扱うべきか       5 . 発行年 2018年         3 . 雑誌名 国際協力論集       6 . 最初と最後の頁 75-99         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.24546/81010510       査読の有無 有         オーブンアクセス       国際共著	0 AA-JEEPE	= 7V./= h-
3 . 雑誌名 アジア経済	·····	
アジア経済     68-78       掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.24765/ajiakeizai.60.1_68     査読の有無 有       オープンアクセス 1 . 著者名 木場紗綾     4 . 巻 26-1       2 . 論文標題 コミュニティ・ポリシングの脱西欧化:ドナーは武装集団をどのように扱うべきか     5 . 発行年 2018年       3 . 雑誌名 国際協力論集     6 . 最初と最後の頁 75-99       掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.24546/81010510     査読の有無 有       オープンアクセス     国際共著	民主化後のインドネシアにおけるイスラームの「保守転回」	2019年
アジア経済     68-78       掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.24765/ajiakeizai.60.1_68     査読の有無 有       オープンアクセス 1 . 著者名 木場紗綾     4 . 巻 26-1       2 . 論文標題 コミュニティ・ポリシングの脱西欧化:ドナーは武装集団をどのように扱うべきか     5 . 発行年 2018年       3 . 雑誌名 国際協力論集     6 . 最初と最後の頁 75-99       掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.24546/81010510     査読の有無 有       オープンアクセス     国際共著		
アジア経済     68-78       掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.24765/ajiakeizai.60.1_68     査読の有無 有       オープンアクセス 1 . 著者名 木場紗綾     4 . 巻 26-1       2 . 論文標題 コミュニティ・ポリシングの脱西欧化:ドナーは武装集団をどのように扱うべきか     5 . 発行年 2018年       3 . 雑誌名 国際協力論集     6 . 最初と最後の頁 75-99       掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.24546/81010510     査読の有無 有       オープンアクセス     国際共著	3. 雑誌夕	6 最初と最後の百
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.24765/ajiakeizai.60.1_68 有 オープンアクセス コープンアクセスとしている(また、その予定である) コープンアクセスとしている(また、その予定である) コープンアクセスとしている(また、その予定である) コープンアクセスとしている(また、その予定である) コープンアクセスとしている(また、その予定である) コープンアクセスとしている(また、その予定である) コープンアクセス		
10.24765/aj iakeizai .60.1_68有オープンアクセス国際共著1 . 著者名 木場紗綾4 . 巻 26-12 . 論文標題 コミュニティ・ポリシングの脱西欧化:ドナーは武装集団をどのように扱うべきか5 . 発行年 2018年3 . 雑誌名 国際協力論集6 . 最初と最後の頁 75-99掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10 .24546/81010510査読の有無 有オープンアクセス国際共著	アンア経済	68-78
10.24765/aj iakeizai .60.1_68有オープンアクセス国際共著1 . 著者名 木場紗綾4 . 巻 26-12 . 論文標題 コミュニティ・ポリシングの脱西欧化:ドナーは武装集団をどのように扱うべきか5 . 発行年 2018年3 . 雑誌名 国際協力論集6 . 最初と最後の頁 75-99掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10 .24546/81010510査読の有無 有オープンアクセス国際共著		
10.24765/aj iakeizai .60.1_68有オープンアクセス国際共著1 . 著者名 木場紗綾4 . 巻 26-12 . 論文標題 コミュニティ・ポリシングの脱西欧化:ドナーは武装集団をどのように扱うべきか5 . 発行年 2018年3 . 雑誌名 国際協力論集6 . 最初と最後の頁 75-99掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10 .24546/81010510査読の有無 有オープンアクセス国際共著		
10.24765/aj iakeizai .60.1_68有オープンアクセス国際共著1 . 著者名 木場紗綾4 . 巻 26-12 . 論文標題 コミュニティ・ポリシングの脱西欧化:ドナーは武装集団をどのように扱うべきか5 . 発行年 2018年3 . 雑誌名 国際協力論集6 . 最初と最後の頁 75-99掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10 .24546/81010510査読の有無 有オープンアクセス国際共著	掲載論文のDOL (デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
オープンアクセス 国際共著 - 1 . 著者名		
- オープンアクセスとしている(また、その予定である) - 1 . 著者名 木場紗綾 4 . 巻 26-1 2 . 論文標題 5 . 発行年 コミュニティ・ポリシングの脱西欧化:ドナーは武装集団をどのように扱うべきか 2018年 6 . 最初と最後の頁 75-99 表読の有無 10.24546/81010510 査読の有無 有 オープンアクセス 国際共著		右
- オープンアクセスとしている(また、その予定である) - 1 . 著者名 木場紗綾 4 . 巻 26-1 2 . 論文標題 5 . 発行年 コミュニティ・ポリシングの脱西欧化:ドナーは武装集団をどのように扱うべきか 2018年 6 . 最初と最後の頁 75-99 表読の有無 10.24546/81010510 査読の有無 有 オープンアクセス 国際共著		有
1 . 著者名 木場紗綾       4 . 巻 26-1         2 . 論文標題 コミュニティ・ポリシングの脱西欧化:ドナーは武装集団をどのように扱うべきか       5 . 発行年 2018年         3 . 雑誌名 国際協力論集       6 . 最初と最後の頁 75-99         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.24546/81010510       査読の有無 有         オープンアクセス       国際共著	10.24765/ajiakeizai.60.1_68	
木場紗綾26-12.論文標題 コミュニティ・ポリシングの脱西欧化:ドナーは武装集団をどのように扱うべきか5.発行年 2018年3.雑誌名 国際協力論集6.最初と最後の頁 75-99掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.24546/81010510査読の有無 有オープンアクセス国際共著	10.24765/ajiakeizai.60.1_68 オープンアクセス	
木場紗綾26-12.論文標題 コミュニティ・ポリシングの脱西欧化:ドナーは武装集団をどのように扱うべきか5.発行年 2018年3.雑誌名 国際協力論集6.最初と最後の頁 75-99掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.24546/81010510査読の有無 有オープンアクセス国際共著	10.24765/aj iakeizai .60.1_68 オープンアクセス	
木場紗綾26-12.論文標題 コミュニティ・ポリシングの脱西欧化:ドナーは武装集団をどのように扱うべきか5.発行年 2018年3.雑誌名 国際協力論集6.最初と最後の頁 75-99掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.24546/81010510査読の有無 有オープンアクセス国際共著	10.24765/aj iakeizai .60.1_68 オープンアクセス	
2. 論文標題 コミュニティ・ポリシングの脱西欧化:ドナーは武装集団をどのように扱うべきか       5. 発行年 2018年         3. 雑誌名 国際協力論集       6. 最初と最後の頁 75-99         掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.24546/81010510       査読の有無 有         オープンアクセス       国際共著	10.24765/aj iakeizai.60.1_68 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著
コミュニティ・ポリシングの脱西欧化:ドナーは武装集団をどのように扱うべきか 2018年 3.雑誌名 国際協力論集 6.最初と最後の頁 75-99	10.24765/aj iakeizai.60.1_68 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名	国際共著 - 4 . 巻
コミュニティ・ポリシングの脱西欧化:ドナーは武装集団をどのように扱うべきか 2018年 3.雑誌名 国際協力論集 6.最初と最後の頁 75-99	10.24765/aj iakeizai.60.1_68  オープンアクセス  オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1. 著者名	国際共著 - 4 . 巻
コミュニティ・ポリシングの脱西欧化:ドナーは武装集団をどのように扱うべきか 2018年 3.雑誌名 国際協力論集 6.最初と最後の頁 75-99 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 10.24546/81010510 有 国際共著	10.24765/aj iakeizai.60.1_68  オープンアクセス  オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名  木場紗綾	国際共著 - 4.巻 26-1
3.雑誌名 国際協力論集6.最初と最後の頁 75-99掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.24546/81010510査読の有無 有オープンアクセス国際共著	10.24765/aj iakeizai.60.1_68  オープンアクセス  オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名  木場紗綾	国際共著 - 4.巻 26-1
国際協力論集 75-99 75-99 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 10.24546/81010510 有 オープンアクセス 国際共著	10.24765/aj iakeizai.60.1_68  オープンアクセス	国際共著 - 4 . 巻 26-1 5 . 発行年
国際協力論集 75-99 75-99 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 10.24546/81010510 有 オープンアクセス 国際共著	10.24765/aj iakeizai.60.1_68  オープンアクセス	国際共著 - 4 . 巻 26-1 5 . 発行年
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.24546/81010510 オープンアクセス 国際共著	10.24765/ajiakeizai.60.1_68  オープンアクセス	国際共著 - 4.巻 26-1 5.発行年 2018年
10.24546/81010510有オープンアクセス国際共著	10.24765/aj iakeizai.60.1_68         オープンアクセス         オープンアクセスとしている(また、その予定である)         1.著者名 木場紗綾         2.論文標題 コミュニティ・ポリシングの脱西欧化:ドナーは武装集団をどのように扱うべきか         3.雑誌名	国際共著 - 4 . 巻 26-1 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁
10.24546/81010510有オープンアクセス国際共著	10.24765/aj iakeizai.60.1_68         オープンアクセス         オープンアクセスとしている(また、その予定である)         1.著者名 木場紗綾         2.論文標題 コミュニティ・ポリシングの脱西欧化:ドナーは武装集団をどのように扱うべきか         3.雑誌名	国際共著 - 4 . 巻 26-1 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁
10.24546/81010510有オープンアクセス国際共著	10.24765/ajiakeizai.60.1_68  オープンアクセス	国際共著 - 4 . 巻 26-1 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁
10.24546/81010510有オープンアクセス国際共著	10.24765/ajiakeizai.60.1_68  オープンアクセス	国際共著 - 4 . 巻 26-1 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁
オープンアクセス 国際共著	10.24765/aj iakeizai.60.1_68         オープンアクセス         1. 著者名         木場紗綾         2. 論文標題         コミュニティ・ポリシングの脱西欧化:ドナーは武装集団をどのように扱うべきか         3. 雑誌名         国際協力論集	国際共著 - 4 . 巻 26-1 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 75-99
	10.24765/aj iakeizai.60.1_68         オープンアクセス         1. 著者名         木場紗綾         2. 論文標題         コミュニティ・ポリシングの脱西欧化:ドナーは武装集団をどのように扱うべきか         3. 雑誌名         国際協力論集	国際共著 - 4 . 巻 26-1 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 75-99
	10.24765/ajiakeizai.60.1_68         オープンアクセス         オープンアクセスとしている(また、その予定である)         1.著者名         木場紗綾         2.論文標題         コミュニティ・ポリシングの脱西欧化:ドナーは武装集団をどのように扱うべきか         3.雑誌名         国際協力論集         掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	国際共著 - 4 . 巻 26-1 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 75-99 査読の有無
	10.24765/aj iakeizai.60.1_68  オープンアクセス  オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 木場紗綾  2 . 論文標題 コミュニティ・ポリシングの脱西欧化:ドナーは武装集団をどのように扱うべきか  3 . 雑誌名 国際協力論集  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.24546/81010510	国際共著 - 4 . 巻 26-1 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 75-99  査読の有無 有
オーフファクセスといいいのしま <i>に、そ</i> のフェじのの) !	10.24765/aj iakeizai.60.1_68  オープンアクセス  オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 木場紗綾  2 . 論文標題 コミュニティ・ポリシングの脱西欧化:ドナーは武装集団をどのように扱うべきか  3 . 雑誌名 国際協力論集  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.24546/81010510	国際共著 - 4 . 巻 26-1 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 75-99  査読の有無 有

	T . w
1.著者名	4 . 巻
木場紗綾	48-4
2 . 論文標題	5.発行年
米中の間で揺れる東南アジアの外交と日本の関与	2019年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
社会科学	25-50
LANT	20 00
	+++ - + m
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.14988/pa.2018.0000000386	有
オープンアクセス	国際共著
· · · · · · = · ·	
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1.著者名	4 . 巻
外山文子	03/15/2019
<b>从山文</b> 1	03/13/2013
2.論文標題	5.発行年
タイ民主化はどこに向かうのか 憲法裁によるタックシン派政党の解党から	2019年
S. L. C.	
2 Met 47	6 見知し見後の五
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
ANGLE	ページなし
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	_
3 2277 27.20 27.30 (47.20 27.20	
. ****	4 44
1.著者名	4.巻
Ken Miichi	27-3
2 . 論文標題	5.発行年
Urban Sufi and politics in contemporary Indonesia: the role of dhikr associations in the anti-	2019年
'Ahok' rallies	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
South East Asia Research	225-237
Journ Last Asia Research	223-231
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1080/0967828X.2019.1667110	有
	[
	国際共著
ナーゴンマクセフ	
オープンアクセス	国际共者
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国际共者
	国际共有 -
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名	- 4 . 巻
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Ken Miichi and Yuka Kayane	- 4.巻 8-1
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Ken Miichi and Yuka Kayane	- 4.巻 8-1
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Ken Miichi and Yuka Kayane  2 . 論文標題	- 4.巻 8-1 5.発行年
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Ken Miichi and Yuka Kayane  2 . 論文標題 The Politics of Religious Pluralism in Indonesia: The Shi'a Response to the Sampang Incidents	- 4.巻 8-1
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Ken Miichi and Yuka Kayane  2 . 論文標題 The Politics of Religious Pluralism in Indonesia: The Shi'a Response to the Sampang Incidents of 2011-12	- 4 . 巻 8-1 5 . 発行年 2020年
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Ken Miichi and Yuka Kayane  2 . 論文標題 The Politics of Religious Pluralism in Indonesia: The Shi'a Response to the Sampang Incidents	- 4.巻 8-1 5.発行年
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Ken Miichi and Yuka Kayane  2 . 論文標題 The Politics of Religious Pluralism in Indonesia: The Shi'a Response to the Sampang Incidents of 2011-12 3 . 雑誌名	- 4 . 巻 8-1 5 . 発行年 2020年
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Ken Miichi and Yuka Kayane  2 . 論文標題 The Politics of Religious Pluralism in Indonesia: The Shi'a Response to the Sampang Incidents of 2011-12	- 4 . 巻 8-1 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Ken Miichi and Yuka Kayane  2 . 論文標題 The Politics of Religious Pluralism in Indonesia: The Shi'a Response to the Sampang Incidents of 2011-12 3 . 雑誌名	- 4 . 巻 8-1 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Ken Miichi and Yuka Kayane  2 . 論文標題 The Politics of Religious Pluralism in Indonesia: The Shi'a Response to the Sampang Incidents of 2011-12  3 . 雑誌名 TRaNS: Trans-Regional and -National Studies of Southeast Asia	- 4 . 巻 8-1 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 51-64
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Ken Miichi and Yuka Kayane  2 . 論文標題 The Politics of Religious Pluralism in Indonesia: The Shi'a Response to the Sampang Incidents of 2011-12  3 . 雑誌名 TRaNS: Trans-Regional and -National Studies of Southeast Asia	- 4 . 巻 8-1 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 51-64 査読の有無
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Ken Miichi and Yuka Kayane  2 . 論文標題 The Politics of Religious Pluralism in Indonesia: The Shi'a Response to the Sampang Incidents of 2011-12  3 . 雑誌名 TRaNS: Trans-Regional and -National Studies of Southeast Asia	- 4 . 巻 8-1 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 51-64
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Ken Miichi and Yuka Kayane  2 . 論文標題 The Politics of Religious Pluralism in Indonesia: The Shi'a Response to the Sampang Incidents of 2011-12  3 . 雑誌名 TRaNS: Trans-Regional and -National Studies of Southeast Asia	- 4 . 巻 8-1 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 51-64 査読の有無
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Ken Miichi and Yuka Kayane  2 . 論文標題 The Politics of Religious Pluralism in Indonesia: The Shi'a Response to the Sampang Incidents of 2011-12  3 . 雑誌名 TRaNS: Trans-Regional and -National Studies of Southeast Asia  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1017/trn.2019.12	- 4 . 巻 8-1 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 51-64 査読の有無
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 Ken Miichi and Yuka Kayane  2 . 論文標題 The Politics of Religious Pluralism in Indonesia: The Shi'a Response to the Sampang Incidents of 2011-12  3 . 雑誌名 TRaNS: Trans-Regional and -National Studies of Southeast Asia	- 4 . 巻 8-1 5 . 発行年 2020年 6 . 最初と最後の頁 51-64

. ****	A 344
1 . 著者名	4.巻
伊賀司	49-2
2.論文標題	5.発行年
2018年マレーシア総選挙における希望連盟(PH)のメディア・コミュニケーション戦略	2019年
2010   (1) 37   (1) 47	20.01
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
社会科学	29-55
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.14988/pa.2019.000000278	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
カーノンテクセスとしている(また、との)たとものな)	-
1.著者名	4 . 巻
茅根由佳	19-1
2 . 論文標題	5.発行年
現代インドネシアにおけるシーア派排斥運動の台頭とその限界	2019年
がIV 1 フェ かファにのけるノーア With 序型の口頭して Wigh	2013+
- ARM 6	6 RATI R/4 6 T
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
アジア・アフリカ地域研究	29-48
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.14956/asafas.19.28	有
10.14307.434143.13.20	Ħ
オープンアクセス	国際共著
	国际共有
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1.著者名	4 . 巻
茅根由佳	60-1
2 . 論文標題	5.発行年
民主化後のインドネシアにおけるイスラームの「保守転回」	2019年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
アジア経済	68-78
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.24765/ajiakeizai.60.1_68	有
10.2-1007 aj take 12a1.00.1_00	Ħ
+ 1,7547	同數井本
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1 . 著者名	4.巻
日下涉	22
H I V	<del></del>
2 - 4-4	F 整仁左
2. 論文標題	5.発行年
フィリピン2019年中間選挙 ドゥテルテによる「例外常態」の常態化	2020年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
ワセダアジアレビュー	15-20
	10 20
	木芸の左仰
担新会立のDOI(ごごカリナブジェカト禁則フ)	
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	査読の有無
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	宣読の有無無無
	無
なし オープンアクセス	
なし	無

1.著者名       見市建	4.巻 22
2 . 論文標題 武装闘争派、初めて選挙に参加する:インドネシア大統領における分極化の帰結	5.発行年 2020年
3.雑誌名 ワセダアジアレビュー	6.最初と最後の頁 21-26
   掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)   なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
〔学会発表〕 計19件(うち招待講演 3件/うち国際学会 11件)	

〔学会発表〕	計19件	(うち招待講演	3件 / うち国際学会	11件)

1 . 発表者名 見市建

2 . 発表標題

インドネシア・ジャカルタ州知事の「宗教冒涜」に対する抗議運動とその政治的帰結

3 . 学会等名 日本比較政治学会

4.発表年 2017年

1.発表者名 本名純

2 . 発表標題

民主化定着期インドネシアにみるナショナリズムとグローバリズムの国軍政治

3 . 学会等名 日本比較政治学会

4.発表年 2017年

1.発表者名 日下涉

2 . 発表標題 「義賊」の民主主義は可能か? フィリピン、ドゥテルテ大統領の社会構築

3 . 学会等名

グローバル・ガバナンス学会

4.発表年 2017年

1.発表者名
日下涉
2.発表標題
道徳で救う命、棄てる命がいた。というでは、これを持ちなりのないまなる。これを持ちないるこれを持ちないるこれを持ちないるこれを持ちないる。これを持ちないるこれを持ちないるこれを持ちないるこれを持ちないるこれを持ちないるこれを持ちないるこれを持ちないるこれを持ちないるこれを持ちないるこれを持ちないるこれを持ちないるこれを持ちないるこれを持ちないるこれを持ちないるこれを持ちないるこれをはなるこれをはないるこれをはないるこれをはないるこれをはないるこれをはないるこれをはないるこれをはないるこれをはなるこれをはないるこれをはないるこれをはないるこれをはないるこれをはないるこれをはないるこれをはなるこれをはないるこれをはなるこれをはなるこれをはなるこれをはなるこれをはなるこれをはなるこれをはなるこれをはなるこれをはなるこれをはなるこれをはなるこれをはなるこれをはなるこれをはなるこれをはなるこれをはなるこれをはなるこれをはなるこれをはなることをはなるこれをはなることをはなることをはなることをはなることをはなることをはなることをはなることをはなることをはなるこれをはな
EIN CON JAPA TO JAPA T
2 24 6 77 77
3.学会等名
国際政治学会
4.発表年
2017年
1.発表者名
Yoshihiro Nakanishi
TOSHITITO NAKAHISHI
2.発表標題
In Search of Legitimacy: New Face of the Military under the Political Liberalization in Myanmar
3.学会等名
International Conference on Opportunities and Challenges of Democratization in Myanmar(国際学会)
. The le
4. 発表年
2017年
1.発表者名
1 . 発表者名 Win Myat Aung and Yoshihiro Nakanishi
Win Myat Aung and Yoshihiro Nakanishi
Win Myat Aung and Yoshihiro Nakanishi 2.発表標題
Win Myat Aung and Yoshihiro Nakanishi
Win Myat Aung and Yoshihiro Nakanishi 2.発表標題
Win Myat Aung and Yoshihiro Nakanishi 2.発表標題
Win Myat Aung and Yoshihiro Nakanishi  2 . 発表標題 Back to People's Army?: Reforms of Myanmar's Armed Forces after 2011
Win Myat Aung and Yoshihiro Nakanishi  2 . 発表標題 Back to People's Army?: Reforms of Myanmar's Armed Forces after 2011  3 . 学会等名
Win Myat Aung and Yoshihiro Nakanishi  2 . 発表標題 Back to People's Army?: Reforms of Myanmar's Armed Forces after 2011
Win Myat Aung and Yoshihiro Nakanishi  2.発表標題 Back to People's Army?: Reforms of Myanmar's Armed Forces after 2011  3.学会等名 SEASIA(国際学会)
Win Myat Aung and Yoshihiro Nakanishi  2.発表標題 Back to People's Army?: Reforms of Myanmar's Armed Forces after 2011  3.学会等名 SEASIA(国際学会)
Win Myat Aung and Yoshihiro Nakanishi  2 . 発表標題 Back to People's Army?: Reforms of Myanmar's Armed Forces after 2011  3 . 学会等名 SEASIA (国際学会)  4 . 発表年
Win Myat Aung and Yoshihiro Nakanishi  2.発表標題 Back to People's Army?: Reforms of Myanmar's Armed Forces after 2011  3.学会等名 SEASIA(国際学会)
Win Myat Aung and Yoshihiro Nakanishi  2 . 発表標題 Back to People's Army?: Reforms of Myanmar's Armed Forces after 2011  3 . 学会等名 SEASIA (国際学会)  4 . 発表年 2017年
Win Myat Aung and Yoshihiro Nakanishi  2 . 発表標題 Back to People's Army?: Reforms of Myanmar's Armed Forces after 2011  3 . 学会等名 SEASIA (国際学会)  4 . 発表年 2017年
Win Myat Aung and Yoshihiro Nakanishi  2 . 発表標題 Back to People's Army?: Reforms of Myanmar's Armed Forces after 2011  3 . 学会等名 SEASIA (国際学会)  4 . 発表年 2017年
Win Myat Aung and Yoshihiro Nakanishi  2 . 発表標題 Back to People's Army?: Reforms of Myanmar's Armed Forces after 2011  3 . 学会等名 SEASIA (国際学会)  4 . 発表年 2017年
Win Myat Aung and Yoshihiro Nakanishi  2 . 発表標題 Back to People's Army?: Reforms of Myanmar's Armed Forces after 2011  3 . 学会等名 SEASIA (国際学会)  4 . 発表年 2017年
Win Myat Aung and Yoshihiro Nakanishi  2 . 発表標題 Back to People's Army?: Reforms of Myanmar's Armed Forces after 2011  3 . 学会等名 SEASIA(国際学会)  4 . 発表年 2017年  1 . 発表者名 Saya Kiba
Win Myat Aung and Yoshihiro Nakanishi  2 . 発表標題 Back to People's Army?: Reforms of Myanmar's Armed Forces after 2011  3 . 学会等名 SEASIA (国際学会)  4 . 発表年 2017年  1 . 発表者名 Saya Kiba
Win Myat Aung and Yoshihiro Nakanishi  2 . 発表標題 Back to People's Army?: Reforms of Myanmar's Armed Forces after 2011  3 . 学会等名 SEASIA (国際学会)  4 . 発表年 2017年  1 . 発表者名 Saya Kiba
Win Myat Aung and Yoshihiro Nakanishi  2 . 発表標題 Back to People's Army?: Reforms of Myanmar's Armed Forces after 2011  3 . 学会等名 SEASIA(国際学会)  4 . 発表年 2017年  1 . 発表者名 Saya Kiba
Win Myat Aung and Yoshihiro Nakanishi  2 . 発表標題 Back to People's Army?: Reforms of Myanmar's Armed Forces after 2011  3 . 学会等名 SEASIA (国際学会)  4 . 発表年 2017年  1 . 発表者名 Saya Kiba
Win Myat Aung and Yoshihiro Nakanishi  2 . 発表標題 Back to People's Army?: Reforms of Myanmar's Armed Forces after 2011  3 . 学会等名 SEASIA (国際学会)  4 . 発表年 2017年  1 . 発表者名 Saya Kiba
Win Myat Aung and Yoshihiro Nakanishi  2 . 発表標題 Back to People's Army?: Reforms of Myanmar's Armed Forces after 2011  3 . 学会等名 SEASIA(国際学会)  4 . 発表年 2017年  1 . 発表者名 Saya Kiba  2 . 発表標題 Theory and Practice of Military and National Development in Asia
Win Myat Aung and Yoshihiro Nakanishi  2 . 発表標題 Back to People's Army?: Reforms of Myanmar's Armed Forces after 2011  3 . 学会等名 SEASIA(国際学会)  4 . 発表年 2017年  1 . 発表者名 Saya Kiba  2 . 発表標題 Theory and Practice of Military and National Development in Asia  3 . 学会等名
Win Myat Aung and Yoshihiro Nakanishi  2 . 発表標題 Back to People's Army?: Reforms of Myanmar's Armed Forces after 2011  3 . 学会等名 SEASIA(国際学会)  4 . 発表年 2017年  1 . 発表者名 Saya Kiba  2 . 発表標題 Theory and Practice of Military and National Development in Asia
Win Myat Aung and Yoshihiro Nakanishi  2 . 発表標題 Back to People's Army?: Reforms of Myanmar's Armed Forces after 2011  3 . 学会等名 SEASIA(国際学会)  4 . 発表年 2017年  1 . 発表者名 Saya Kiba  2 . 発表標題 Theory and Practice of Military and National Development in Asia  3 . 学会等名 SEASIA(国際学会)
Win Myat Aung and Yoshihiro Nakanishi  2. 発表標題 Back to People's Army?: Reforms of Myanmar's Armed Forces after 2011  3. 学会等名 SEASIA(国際学会)  4. 発表年 2017年  1. 発表者名 Saya Kiba  2. 発表標題 Theory and Practice of Military and National Development in Asia  3. 学会等名 SEASIA(国際学会)  4. 発表年
Win Myat Aung and Yoshihiro Nakanishi  2 . 発表標題 Back to People's Army?: Reforms of Myanmar's Armed Forces after 2011  3 . 学会等名 SEASIA(国際学会)  4 . 発表年 2017年  1 . 発表者名 Saya Kiba  2 . 発表標題 Theory and Practice of Military and National Development in Asia  3 . 学会等名 SEASIA(国際学会)
Win Myat Aung and Yoshihiro Nakanishi  2. 発表標題 Back to People's Army?: Reforms of Myanmar's Armed Forces after 2011  3. 学会等名 SEASIA(国際学会)  4. 発表年 2017年  1. 発表者名 Saya Kiba  2. 発表標題 Theory and Practice of Military and National Development in Asia  3. 学会等名 SEASIA(国際学会)  4. 発表年

1. 発表者名
木場紗綾
2 . 発表標題
菲律政府困毒品取一事的包容和排除
3.学会等名
International Symposium on "Past, Present and Future of the Welfare State(招待講演)(国際学会)
4. 発表年
2017年
1.発表者名
T Sukasa Iga
Tourasa Tya
2 . 発表標題
Re-Authoritarianing Malaysia? Political Scandals and Problems of Accountability in the Post-Mahathir Era
3 . 学会等名
Korean Association of Southeast Asian Studies Annual Conference 2017(国際学会)
4 . 発表年 2017年
20174
1.発表者名
Yuka Kayane
2.発表標題
The Mechanism of Religious Intolerance in Contemporary Indonesia: A Case of Violence against Shi'a Minority in Sampang
Regency, Madura
2.
3 . 学会等名 Young Scholar Workshop 2017(国際学会)
Tourig Scriptal Workshop 2017 (国际子云)
4.発表年
2017年
1. 発表者名
伊賀司
2 . 発表標題
政治開放期マレーシアにおける都市住宅政策過程:BN体制下の住宅消費者運動の成功と限界
3.学会等名
東南アジア学会
4.発表年
2018年

1.発表者名
Jun Honna
ᇫᇫᆇᆂᄺᄧ
2. 発表標題
Mutual Love or Marriage of Convenience? Right-Wing Populism and Islamic Populism in Indonesia
Indonesia-Japan Bilateral Dialogue: Symposium on Commemorating the 60th Anniversary of Japan-Indonesia Diplomatic Relations
(招待講演)(国際学会)
4 . 発表年
2018年
2000
1.発表者名
Jun Honna
2.発表標題
The War on Drugs and Intra-Police Dynamics in Indonesia
2 #6###
3.学会等名
International Seminar: Changing Political Dynamics of Military, Police and Militia in Indonesia, Thailand and Myanmar(国際 学会)
チェリ
4 · 光农牛   2018年
20104
1.発表者名
4 Tan 1
2 . 発表標題
ガバナンスとしての戦争:インドネシアにおける麻薬との戦い
3.学会等名
人間の安全保障学会
4.発表年
2019年
1.発表者名
本名純
では、この最近では、「こく、「はこく・ン(はつ、)、 とく、こく、こう、こう、こう、 という、 という、 はいり、 はいます。 はいい はい
3.学会等名
国際安全保障学会
4.発表年
2019年

1.発表者名 外山文子
2 . 発表標題 『立憲主義』による権威主義体制の再構築 タイ2017年憲法の分析から
3.学会等名 日本比較政治学会
4.発表年 2019年
1 . 発表者名 Wataru Kusaka
2.発表標題 War on Drugs and State of Exception in the Philippines: When a Bandit Grabbed the State
3 . 学会等名 International Convention of Asia Scholars (国際学会)
4.発表年 2019年
1 . 発表者名 Yoshihiro Nakanishi
2 . 発表標題 'ASEAN Divide' Today: Emerging Convergence and New Divide in Southeast Asia
3.学会等名 ICDESA International Conference((招待講演)(国際学会)
4 . 発表年 2019年
1.発表者名 Tsukasa Iga
2.発表標題 Mobilization for Election Monitoring and the First Government Change in Malaysia
3.学会等名 Consortium for Southeast Asian Studies in Asia (国際学会)
4 . 発表年 2019年

〔図書〕 計11件	
1 . 著者名 外山文子・伊賀司・日下渉・見市建編著	4 . 発行年 2018年
2.出版社 明石書店	5.総ページ数 <sup>257</sup>
3 . 書名 21世紀東南アジアの強権政治 「ストロングマン」時代の到来	
	- TV
1.著者名 Jun Honna	4 . 発行年 2017年
2.出版社 Rout ledge	5.総ページ数 <sup>262-275</sup>
3.書名 "Japan's Post-Cold War Foreign Policy toward Indonesia," in James D.J. Brown and Jeff Kingston eds., Japan's Foreign Relations in Asia	
1.著者名 日下涉	4 . 発行年 2017年
2.出版社 国際書院	5.総ページ数 231-257
3.書名 「ピープル」の敵は誰か? フィリピンにおける腐敗、貧困、犯罪の敵対化」、『「ポピュリズム」の 政治学 深まる政治社会の亀裂と権威主義化』村上勇介(編著)	

1 . 著者名	4 . 発行年
Wataru Kusaka	2017年
2. 出版社	5.総ページ数
National University of Singapore Press and Kyoto University Press	358
3.書名 Moral Politics in the Philippines: Inequality, Democracy and the Urban Poor	

1.著者名日下涉	4 . 発行年 2018年
2.出版社 有斐閣	5.総ページ数 251-252
3.書名 「格差と民主主義」、『現代アジア経済論 「アジアの世紀」を学ぶ』遠藤環・伊藤亜聖・大泉啓一郎・後藤健太(編著)	
1.著者名 Jun Honna	4 . 発行年 2019年
2.出版社 Springer	5 . 総ページ数 285
3.書名 "Civil-Military Relations in an Emerging State: A Perspective from Indonesia's Democratic Consolidation," in Keiichi Tsunekawa and Yasuyuki Todo eds. Emerging States at Crossoards	
1 . 著者名 見市建(編)、茅根由佳(編)、本名純、日下渉、木場紗綾、伊賀司、中西嘉宏、外山文子	4 . 発行年 2020年
2.出版社明石書店	5.総ページ数 176
3.書名 ソーシャルメディ時代の東南アジア政治	
1.著者名 Jun Honna	4 . 発行年 2019年
2.出版社 Silkworm Books	5.総ページ数 488
3.書名 "Indonesia: Dominance, Twilights, and Legacies of Power," in Volker Grabowsky and Frederik Rettig (eds.), Armies and Societies in Southeast Asia	

1.著者名 Yoshihiro Nakanishi	4 . 発行年 2020年
	10.
2.出版社 National University of Singapore Press and Kyoto University Press	5.総ページ数 328
3.書名 "Fragile Balance of Civil-Military Relations in Myanmar" Pavin, Chachavalpongpun, Elliott Prasse-Freeman and Patrick Strefford (eds.,) Unraveling Myanmar's Transiton: Progress, Retrenchment, and Ambiguity Amidst Liberalization	
1	4 <b>2</b> 542.55
1.著者名   見市建、伊賀司 	4 . 発行年 2020年
2. 出版社	5.総ページ数 <sup>225</sup>
人間文化研究機構地域研究推進事業「現代中東地域研究」 	223
3.書名 松本弘編『中東・イスラーム諸国政治変動ハンドブック2019』	
	_
1.著者名 外山文子	4 . 発行年 2020年
2. 出版社 京都大学学術出版会	5.総ページ数 392
3.書名 タイ民主化と憲法改革: 立憲主義は民主主義を救ったか	
〔産業財産権〕	_
〔その他〕	
-	

6.研究組織

	・N1フとボエル 氏名 氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究分担者	伊賀 司 (Iga Tsukasa)	京都大学・東南アジア地域研究研究所・連携講師	
	(00608185)	(14301)	
	本名 純	立命館大学・国際関係学部・教授	
研究分担者	(Honna Jun)		
	(10330010)	(34315)	

# 6.研究組織(つづき)

б	. 研究組織(つづき)		
	氏名 (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
	木場 紗綾	公立小松大学・国際文化交流学部・准教授	
研究分担者	(Kiba Saya)		
	(20599344)	(23304)	
-	外山 文子(坂野)	立命館大学・衣笠総合研究機構・研究員	
研究分担者			
	(50748118)	(34315)	
-	中西 嘉宏	京都大学・東南アジア地域研究研究所・准教授	
	1 H 78 4	STATE OF STA	
研究分担者	(Nakanishi Yoshihiro)		
	(80452366)	(14301)	
	日下 涉	名古屋大学・国際開発研究科・准教授	
研究分担者	(Kusaka Wataru)		
1			
	(80536590)	(13901)	
	(80536590)	(13901) 新潟国際情報大学・国際学部・准教授	
研究分担者	(80536590) 瀬戸 裕之 (Seto Hiroyuki)		
研究分担者	瀬戸 裕之 (Seto Hiroyuki)	新潟国際情報大学・国際学部・准教授	
研究分担者	瀬戸 裕之 (Seto Hiroyuki) (90511220)	新潟国際情報大学・国際学部・准教授 (33107)	
研究分担者 研究分担者	瀬戸 裕之 (Seto Hiroyuki)	新潟国際情報大学・国際学部・准教授	